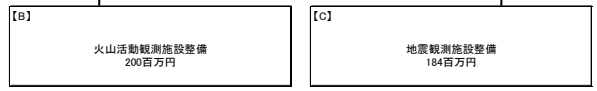
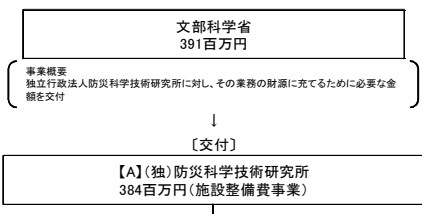


行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	独立行政法人防災科学技術研究所施設整備に必要な経費		事業開始年度	平成13年度		作成責任者
担当部局庁	研究開発局		担当課室	地震・防災研究課		地震・防災研究課長 鈴木良典
会計区分	一般会計		上位政策	安全・安心な社会の構築に資する科学技術の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人防災科学技術研究所法第十五条		関係する計画、通知等	「科学技術基本計画」(平成18年3月閣議決定) 「防災基本計画」(平成20年2月最終改訂 中央防災会議)等		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	防災科学技術に関する基礎研究及び基盤の研究開発、それらに係る成果の普及及び活用の促進等の業務を総合的にを行い、防災科学技術の水準の向上を図り、成果の防災対策への反映を図ることにより、災害から人命を守り、災害の教訓を活かして発展を続ける災害に強い社会の実現に貢献する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地震観測施設を改修し設置環境等を改善することにより、高精度な地震観測データの取得、信頼性の向上を図る。また、科学技術・学術審議会測地学分会で弱体化しつつあると指摘されている大学の研究観測網を補うため、火山観測施設を整備し、我が国の火山噴火予測研究を強化する。(補助率:100%)					
実施状況	<p>①火山活動観測施設整備 平成21年度において、活動が活発化している火山(有珠山、岩手山、浅間山、阿蘇山、霧島山)の活動を高精度に把握し、火山噴火予知研究と火山防災に役立てるため、8カ所の火山活動観測施設を整備。また、損傷の激しい三宅島の火山活動観測施設整備4カ所を更新。</p> <p>②地震観測施設整備 平成21年度において、千葉県富津高感度地震観測施設について、センサーの一部が制御不能な状態になるなどの障害が発生しており、このままでは早晚、観測不能に陥るおそれがあることから、地震観測装置の更新を行い、既存観測装置との交換作業を実施。また、地震を発生させた際に甚大な被害を及ぼすと想定される「三浦半島活断層群」について、活断層地震観測施設等を整備。さらに、強震観測施設の中で、気象庁による震度計設置環境調査の先行的評価結果、地元自治体の要望、防災科研の観測結果も踏まえ、5観測点に関して強震観測施設の更新を行うと共に、観測の継続に必要な付帯設備を整備。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	366	184	721	0	70
	執行額	6,529	245	391		
	執行率	1783.9%	133.3%	54.2%		
	総事業費(執行ベース)	6,525	244	384		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<p>○防災科研に設置している外部有識者及び監事により構成される契約監視委員会による契約の点検・見直しにより、契約の適正性・公平性の確認、改善方策の検討等を実施。</p> <p>○毎年度、額の確定調査を実施し、交付先の支出先・用途の把握を行っている。</p>				
	見直しの余地	<p>○一般競争入札等による競争性の導入を促進するとともに、既に一般競争入札等を導入している場合も、業務の分割や仕様書の改善、入札参加要件の緩和等により、入札への新規参入を引き続き促進すること。</p> <p>○H21年度については、一般競争入札の結果、火山観測施設観測井掘削工事等の落札価格が予定価格を大幅に下回った。このことを踏まえ、H23年度以降の予算検討の際は、これまでの見積もり方針を修正すること。</p>				
予算監視の効率	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、防災科学技術に関する基礎研究及び基盤の研究開発、それらに係る成果の普及及び活用の促進等に取り組む防災科学技術研究所の施設・設備の整備に必要な施設整備費補助金を支出するものである。</p> <p>2. 所見:計画的な整備を着実に実施する観点から現状を維持した上で、他の事業に対する公開プロセスでの指摘等を踏まえ、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保するとともに、予算の硬直化を防ぐため、後年度負担も念頭に整備内容を精査することにより、事業の効率化を一層進めるべきである。</p>					
補記	<p>総事業費(執行ベース)には以下の繰入を含む</p> <p>平成19年度:前年度予算からの繰越 6,375百万円</p> <p>平成20年度:前年度予算からの繰越 213百万円</p> <p>平成21年度:前年度予算からの繰越 149百万円</p> <p>平成22年度:前年度予算からの繰越 326百万円</p>					



事業概要

活動が活発化している火山(有珠山、岩手山、浅間山、阿蘇山、霧島山)の活動を高精度で把握し、火山噴火予知研究と火山防災に役立てるため、8カ所の火山活動観測施設を整備。また、損傷の激しい三宅島の火山活動観測施設整備4カ所を更新。

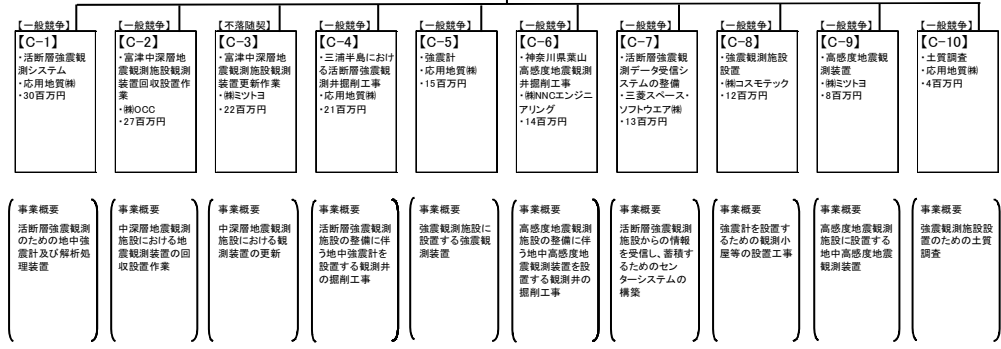
事業概要

千葉県富津高感度地震観測施設について、センサーの一部が制御不能な状態になるなどの障害が発生しており、このままでは早晚、観測不能に陥るおそれがあることから、地震観測装置の更新を行い、既存観測装置との交換作業を実施。また、地震を発生させた際に基大な被害を及ぼすと想定される「三浦半島活断層群」について、活断層地震観測施設等を整備。さらに、強震観測施設の中で、気象庁による震度計設置環境調査の先行的評価結果、地元自治体の要望、防災科研の観測結果も踏まえ、5観測点に関して強震観測施設の更新を行うと共に、観測の継続に必要な付帯設備を整備。

【B】火山活動観測施設整備



【C】地震観測施設整備



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. (独)防災科学技術研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費 (物件費)	火山観測施設建設及び観測機器 購入・設置、中深層地震観測施設 更新、活断層地震観測施設整備、 強震観測施設及び観測機器更新等	384			
計		384	計		0
B.火山活動観測施設整備			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費 (物件費)	火山観測施設建設及び観測機器 購入・設置等	200			
計		200	計		0
C.地震観測施設整備			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費 (物件費)	中深層地震観測施設更新、活断 層地震観測施設整備、強震観測 施設及び観測機器更新等	184			
計		184	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途

費目・使途	B-1(株) 日さく			B-6.(株)明間ポーリング		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	工事	浅間山鬼押出火山観測施設観測井掘削工事	30	工事	岩手山松川火山観測施設観測井掘削工事	11
	計		30	計		11
	B-2.(株)エオネックス			B-7.日鉄鉱コンサルタント		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	工事	阿蘇山一の宮・白水火山観測施設観測井掘削工事	24	工事	霧島山万膳・東守台火山観測施設観測小屋工事	11
	計		24	計		11
	B-3.海洋電子工業(株)			B-8.上山試錐工業(株)		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
購入	火山活動観測データ衛星テレメータ装置更新作業	16	工事	有珠山壮瞥火山観測施設観測井掘削工事	10	
計		16	計		10	
B-4(株)エオネックス			B-9.(株)ミツトヨ			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
工事	浅間山高峰火山観測施設観測井掘削工事	12	購入	孔井式地震傾斜観測装置	10	
計		12	計		10	
B-5.(株)平善			B-10.壮健興業(株)			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
工事	三宅島観測施設更新工事	12	工事	有珠山壮瞥火山観測施設観測小屋工事	7	
計		12	計		7	

費目・用途	C-1.応用地質㈱			C-6.㈱NNCエンジニアリング		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	購入	活断層強震観測システム	30	工事	神奈川県葉山高感度地震観測井掘削工事	14
	計		30	計		14
	C-2.㈱OCC			C-7.三菱スペース・ソフトウェア㈱		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	役務等	富津中深層地震観測施設観測装置回収設置作業	27	役務等	活断層強震観測データ受信システムの整備	13
	計		27	計		13
	C-3.㈱ミットヨ			C-8.㈱コスモテック		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	購入	富津中深層地震観測施設観測装置更新作業	22	工事	強震観測施設設置	12
	計		22	計		12
	C-4.応用地質㈱			C-9.㈱ミットヨ		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	工事	三浦半島における活断層強震観測井掘削工事	21	購入	高感度地震観測装置	8
	計		21	計		8
C-5.応用地質㈱			C-10.応用地質㈱			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
購入	強震計	15	役務等	土質調査	4	
計		15	計		4	